

【新聞事業者さまへ、大切なご案内】

その無線機、使用できなくなります！

(対象無線機かお調べいたします。)

あと!!
5年で

デジタル無線システム移行のご案内

現在、総務省では、有限希少な国民共有の資源である電波を有効活用する為に、周波数の再編を行っており、各種業務用無線のデジタル化を進めています。弊社では、デジタル化に伴い、秘話性が高く中継通信により広域な通信が可能なデジタル通信方式をご提案致します。周波数取得にあたっての総務省への交渉も弊社にて承ります。業務無線は災害時にも大変有効な通信手段です。



また、旧スプリアス規格のアナログ通信方式の無線機器は、使用期限が2022年11月30日迄と定められていますので、**次回再免許申請期間までに速やかなデジタル化を提案致します。**

デジタル無線システム構成例

一周波単信運用および二周波半複信運用も可



【デジタル無線システムへの移行】以外にも、お客様のご予算、ご希望のランニングコストに合わせて、無線機の買い替えなども承ります。

弊社がお客様に選ばれる3つの理由とは？

POINT
1

2種類の登録検査等事業者

無線局の無線設備等の定期検査に係る検査、又は無線局の無線設備等の新設検査、変更検査及び定期検査に係る点検判定の事業を行う登録検査事業者と、従来からの登録点検事業者と同様に、無線設備等の点検の事業のみを行うことができる登録点検事業者の2種類を登録しています。

POINT
2

実験試験局の保有



アナログからデジタルへの移行にあたり、弊社ではお客様のご要望に添える様、電波伝搬を確認するために必要な実験試験局の無線機および免許状を保有しております。

POINT
3

通信エリアシミュレーションソフトの保有



弊社では机上での電波伝搬を確認するためにエリアシミュレーションソフトを保有しております。

お気軽にご相談ください。お問合せの際は、「DMを見た！」とお伝えください！



0120-150-712

田中電気株式会社

東京都千代田区外神田1-16-9 担当：星豊能

あつのり



DM-157IP